

CopeLab.

コペラボ

研究紹介セミナー

研究と
創造を
つむぐ。

ライフサイエンス分野において「今まで考えもつかなかった研究」、
「今後、大きなイノベーションを起こす可能性がある研究」に取り組んでいる第一線の研究者から、
最先端研究者のご紹介で繋ぐ、リレー形式のシリーズセミナーです。
研究内容や、その目標に向けた取り組みについてご講演いただきます。

オンライン講座

Zoom
ウェビナー**無料**

開催日程

第 43 回 2025年8/7(木) 17時～18時

第 44 回 2025年8/21(木) 17時～18時

お申込み

右記の二次元コードからアクセスしお申し込みください

二次元コード(Peatixサイト)から申込みできない方はメールでお問い合わせください
メールアドレス: event@copelcs.jp

第 43 回

第 44 回



講師紹介

第 43 回 津田 誠 氏

九州大学 大学院薬学研究院 薬理学分野
教授

グリア細胞から分かってきた慢性疼痛の仕組み

痛みは、有害な刺激から身を守る防御機構として重要な役割を担う。通常は刺激の強さや質に応じた痛みが生じるが、身体・精神の状態(例えば神経の圧迫や損傷)により、無害な刺激でも痛みが起り、慢性化してしまう。私たちは、慢性疼痛にグリア細胞が深く関与していることを基礎研究から明らかにしてきた。今回は、グリア細胞から見てきた痛みの慢性化メカニズムを紹介する。

第 44 回 石田 綾 氏

国立研究開発法人理化学研究所
脳神経科学研究センター 脳発達病態研究チーム
チームディレクター

神経発達障害の病態解明に向けて： 分子と行動をつなぐアプローチ

生後間もないこどもの脳では、多くの神経細胞がつながり、巨視的なネットワークを作ることで発達を支えています。私たちはこの過程を司るメカニズムを明らかにし、発達障害の病態を理解することを目指し、研究を進めています。本講演では、単一遺伝子疾患であるレット症候群に焦点を当て、分子と行動をつなぐアプローチを用いた研究成果について紹介します。

主催：株式会社COPELコンサルティング 後援：一般社団法人日本疲労学会

次回予告

第 45 回 2025年9月4日(木) 林 悠 氏 (東京大学大学院 理学系研究科 生物科学専攻 生物学科 教授)

第 46 回 2025年9月18日(木) 柳 茂 氏 (学習院大学 理学部 生命科学科 分子生化学 教授)